

鶴見区西部

地域高齢者に対する医療
や介護の相談窓口です

地域包括支援センター



せいぶ耳寄り情報 Vol.62

■ 認知症の方やその家族を支えるために

認知症の動向

認知症とは、一度獲得された知的能力(記憶、思考、理解、計算、言語、学習能力、判断など)が、その後何らかの脳の疾患のため慢性的に低下し、普通の社会生活や日常生活が困難になる状態(おおよそ6ヶ月以上継続)をいいます。



日本では、65歳以上の高齢者の約15%が認知症にかかると推定されています。その推計によると、**大阪市では約10万人**の方が認知症と推計されます。2025年には日本全体で65歳以上の高齢者のうち、認知症の有病者数は**約700万人になると予測**されています。

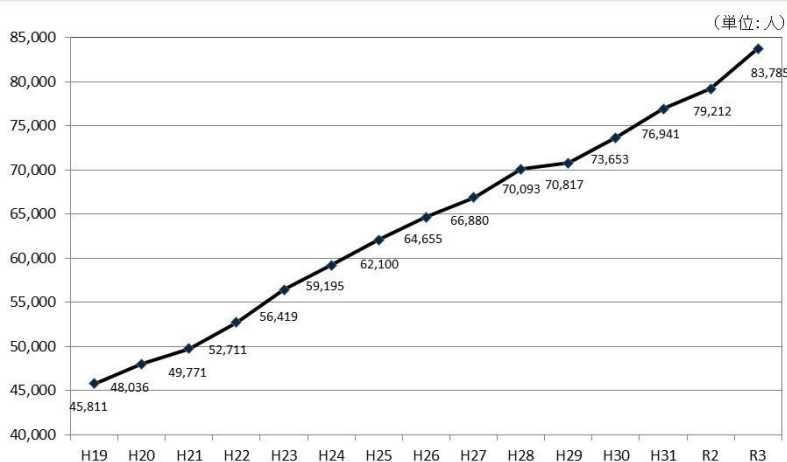
「もしも、親や身近な人、あるいは自分自身が認知症になってしまったらどうよ・・・」そんな不安を抱いたことはありませんか。認知症はとても身近な病気であり、誰にでも起こりうる病気です。認知症の進行は原因疾患や身体の状況などに

よって異なります。家族や周囲が認知症を理解し、状態に合わせて対応していくことが大切です。

気になる症状があれば、**まずは“かかりつけ医”に相談**しましょう。



大阪市の認知症高齢者等の数(推計)の推移



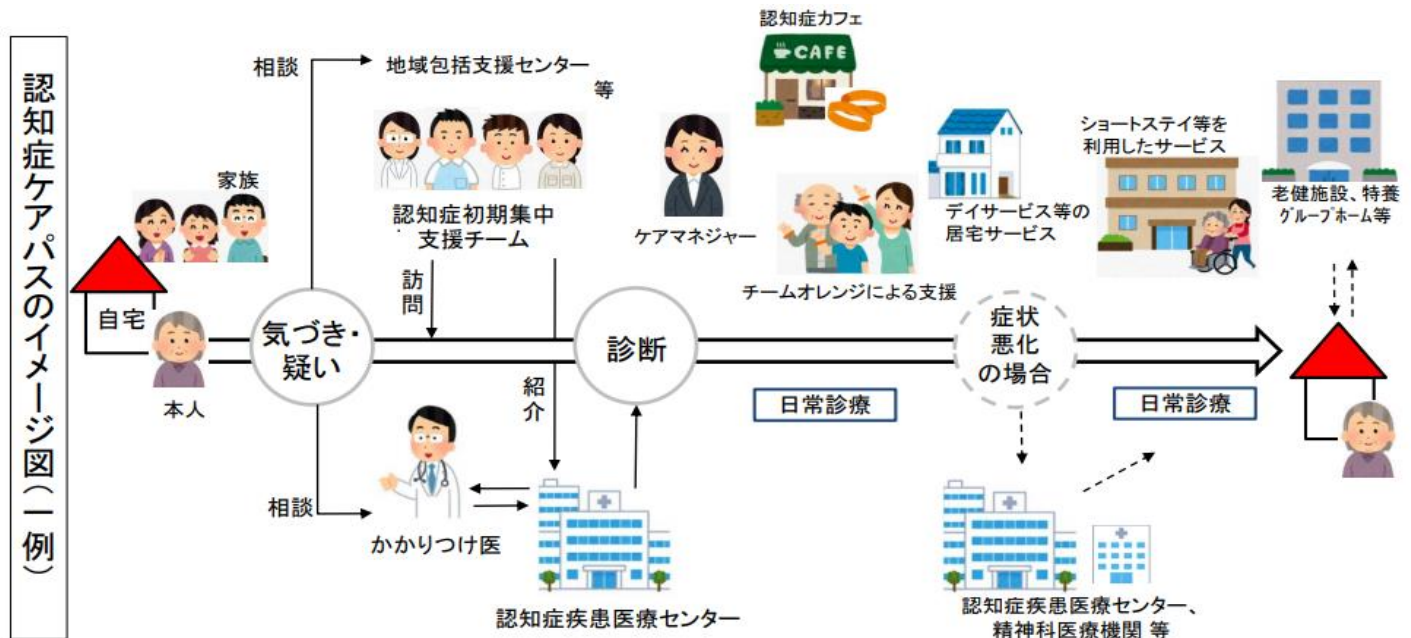
単位:人、大阪府福祉局、認知症高齢者等の数、平成19年~平成26年は各11月30日時点、平成27年以降は4月1日時点
要介護認定データを基に「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上(40歳以上)の認知症高齢者等の割合を算出

裏面へつづく →

認知症ケアパスってご存知ですか？

認知症ケアパスとは「**認知症の人への支援の手引き**」です。認知症の状態に応じて「いつ」「どこで」「どのような」介護や医療サービスが受けられるのかが書かれています。

各市町村で作成されており、鶴見区では区役所や地域包括支援センターなどに置いてありますので関心のある方はご相談ください。



引用元：厚労省ホームページ「認知症ケアパス」

大阪市認知症アプリ・大阪市認知症ナビ

大阪市は、大阪市公式アプリ「**大阪市認知症アプリ**」・大阪市公式ウェブサイト「**大阪市認知症ナビ**」を公開しています。

認知症の相談窓口や正しい知識、認知症予防の取り組みや地域のイベント情報などタイムリーな配信を行っています。認知症の方はもちろん、そのご家族や支援者にも活用していただきたいものとなっていますのでぜひご活用ください。



<認知症アプリ・認知症ナビの主な機能>

- ・医療・介護のこと(認知症ケアパス)
- ・認知症支援マップ ・イベント情報
- ・認知症チェック ・認知症予防
- ・認知症サポーター情報 等



参考・引用元 厚労省ホームページ「認知症施策」、大阪市ホームページ「大阪市認知症ナビ」